

令和7年度 志木市の決算報告

財政課 ☎048(473)1115

令和7年度の決算が、令和8年志木市議会9月定例会で認定されました。私たちが納めた税金がどのように使われ、また、市の財政がどのような状況にあるのかをお知らせします。

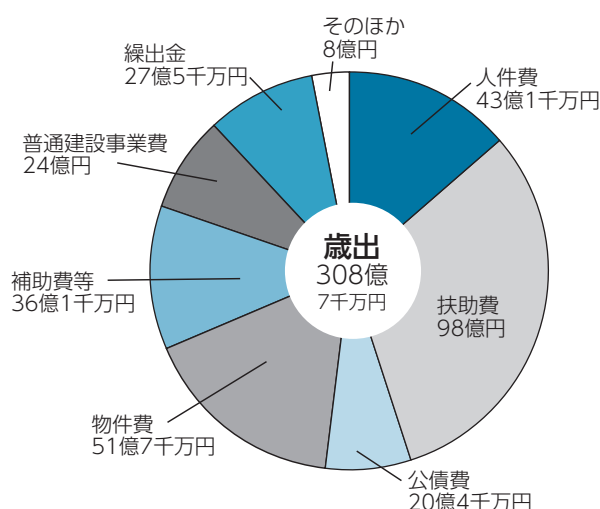
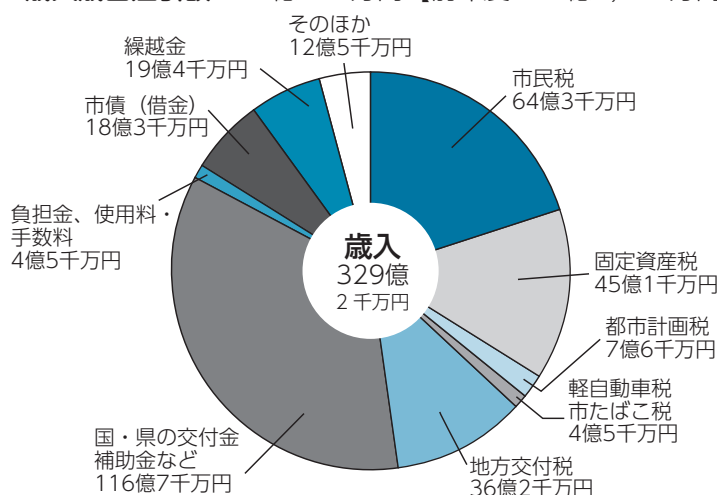
詳しくは、市ホームページをご覧ください。



▲市ホームページ

令和7年度一般会計決算規模

- ・歳入総額 329億2,313万円【前年度：302億1,055万円（9.0%増）】
- ・歳出総額 309億1,328万円【前年度：282億7,372万円（9.3%増）】
- ・歳入歳出差引額 20億985万円【前年度：19億3,683万円】



※1千万円未満を四捨五入しているため合計が合わない場合があります。
※地方財政状況調査のルールにより整理しているため、決算額が合わない場合があります。

主な増加の内容

国・県の交付金補助金など	児童手当負担金の増などによる増 (前年度比：5億4,896万円)	普通建設事業費	宗岡中学校体育館大規模改修工事費の皆増などによる増 (前年度比：7億1,133万円)
市民税	定額減税の影響がおおむね終了したことや納税義務者の増などによる増 (前年度比：8億2,387万円)	物件費	小・中学校GIGAスクール用端末等購入費の皆増などによる増 (前年度比：6億8,763万円)

市民1人あたりでは…

市税の負担…………… 16万円
市民サービスに使われたお金 … 41万円
借金残高…………… 36万円

※市税の負担は、市税収入額を人口76,152人（令和8年3月31日現在）で除した額
※市民サービスに使われたお金は、一般会計の歳出額を市民一人あたりに換算した額
※借金残高は、一般会計の市債残高を市民一人あたりに換算した額

財政指標

経常収支比率 94.4%

健全化判断比率	実質赤字比率	—
	連結実質赤字比率	—
	実質公債費比率	2.4%
	将来負担比率	—
資金不足比率	水道事業	—
	下水道施設	—

※「実質赤字比率」及び「連結実質赤字比率」は、実質赤字額がありませんので、数値は表示されません。また「将来負担比率」は、将来支払う借金の返済額などよりも地方交付税や基金などの将来の収入見込み額の方が大きいいため、数値は表示されません。
※「資金不足比率」は資金不足額がないため、数値は表示されません。